

基礎作業学実習 1 にて編み物（モチーフ）に取り組みました（2021.12）

2022年1月17日

「人は作業をすることで元気になれる」—日本作業療法士協会—

対象者が元気になるよう、作業療法士はいろいろな作業活動を利用します。

その作業活動として「手工芸（趣味）」活動の編み物に取り組みました。

かぎ針でモチーフを編みますが、未経験で大変苦労した学生もいました。

かぎ針編みは子供から老年期までさまざまな年齢の方が対象となる活動です。

作成には手先の器用さが必要であり、動作の繰り返しが多いことから

注意集中力、持久力も必要とされます。



ほぼ仕上がりまでこぎつけた



途中で色を変える工夫にも挑戦中



未経験者もちょっと困惑しながら頑張っています



こんなの出来ました